

単元名 NO1 「九九をみなおそう」 (全8時間)

単元を通してのねらい

○乗法に関して成り立つ性質やきまりなどの理解を深め、乗法を適切に用いる能力をいっそう伸ばす。

時間	ねらい	問題	めあて	まとめ	活用する既習事項に関して
1	常数が1つずつ増減するときの乗数と積の変化の関係や乗法の交換法則の理解を深める。	7×4の答えのみつけかたを考えよう	7×4の答えは今まで習ったどんな考えを使えば求められるだろうか？	まとめ・・・①かけられる数とかける数を入れかえても答えは同じ。②かける数が1ふえると答えはかけられる数の分だけ大きくなる。③かける数が1へるとこたえはかけられる数の分だけ小さくなる。	2年 かけ算九九 ・かけられる数 ・かける数 ○アレイ図 ○ドット図
2	常数が1つずつ増減するときの乗数と積の変化の関係や乗法の交換法則の理解を深める。				
3	被乗数や乗数を分解しても積は変わらないという乗法の性質を理解する。	たくみさんとみほさんの、 8×6の答えの求め方を考えよう	「二人の考え」には、どのようなちがひがあるのだろうか？	①かけ算では、かけられる数を分けて計算しても、答えは同じになる。 ②かけ算ではかける数を分けて計算しても、答えは同じになる。	○かけ算九九 ・かけられる数 ・かける数
4	被乗数や乗数が10の時の答えを乗法に関して成り立つ性質やきまりを用いて求めることができる。	10×4の答えの求め方を考えよう	かけられる数やかける数が10の場合の答えの出し方にもかけ算のきまりが使えるだろうか？	10が <u>かける数やかけられる数にあるかけ算</u> でも、かけ算の約そくが同じに使える。	○乗法の仕組み 前時：かけられる数とかける数を入れ替えても答えは同じ。 かける数を分けて計算しても積は等しい。
5	A×□=B □×A=Bの□にあてはまる数を九九を用いて求めることができる。	8×□=56 □×6=30の答えはどうやったら答えを求めることができるだろうか？	めあて かけられる数やかける数が分からない時の答えはどうやったらだせるだろう？	かける数やかけられる数がわからない時は九九表を使って答えをみつけることができる。	かけ算九九 前時：かけられる数とかける数を入れ替えても答えは同じ。 ○ □を使った式
6 (本時)	被乗数が10を超える場合でも乗法に関して成り立つきまりや性質を用いて答えを求めることができる。	12×4の答えはどう考えればとめることができるだろうか？	かけられる数が10より大きいとき、答えを求めるにはどうしたらよいのだろうか。	かけられる数が10より大きいときも、今までの(かけ算の)きまりを使えばよい。	○乗法の仕組み 前時：かけられる数とかける数を入れ替えても答えは同じ。 かける数を分けて計算しても積は等しい。
7	被乗数や乗数が0の場合の乗法計算をすることができる。	じゃんけんゲーム	かける数やかけられる数に0があるかけ算では答えはどうなるだろうか？	どんな数に0をかけても答えは0になります。	1年 足し算 2年 かけ算
8	被乗数や乗数が0の場合の乗法計算をすることができる。				